



由良町

こんにちは! 議会です

発行/由良町議会 発行責任者/議長 上野 諭
編集/議会広報編集委員会
〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1
TEL.0738(65)1100 FAX.0738(65)0282

2012.5.1

NO.94



笑顔いっぱい 新入生

平成24年 3月定例会 3月7日～15日開会

当初予算(骨格予算)

平成24年度一般・特別会計 一般会計歳入・歳出それぞれ34億6200万円

平成24年3月7日から3月15日まで9日間の会期で開きました。今回の定例会は、骨格予算で義務的経費・継続事業等の予算が主です。由良町指導主事の共同設置の廃止、建設工事委託に関する基本協定変更の締結、条例改正7件、規約改正1件及びび人事案件1件が提案され、慎重に審議の結果すべて可決、承認・同意しました。また、一般質問は4名の議員が登壇し質問しました。

平成24年度一般会計(当初予算) 歳入・歳出34億6200万円

歳入 (質疑の一部)

- ①安全で住みやすい町づくり
2億1874万円
- ②健やかで生きがいのもてる町づくり
5億9415万円

- 高齢者対策
- 障害児者対策
- 医療対策
- ③子どもの育成支援
3億6401万円
- 子育て支援事業
- 子ども医療費
- 児童手当及び子供手当
- 保育所
- 学童保育
- 青少年対策
- 小中学校
- ④活力ある地域産業づくり
1億710万円
- 農業振興
- 漁業振興
- 商工業振興
- 観光振興
- ⑤交通基盤の整備
9132万円
- 町道整備
- 交通網の充実



歳出 (質疑の一部)

緊急対策費について
即座に対策できる
ように計上

昨年3月11日の東日本大震災以降、防災・減災などを含め災害対策等が急がれています。緊急対策費の増額を求めます。

法人税の税収額は？ 町税収の占める割合が大きい

自主財源(11億1537万円、歳入全体の32.3%)は、個人町民税・法人町民税・固定資産税等があります。法人からの固定資産税・償却資産税の税収は？

固定資産税の算定基準見直しは？ 平成21年度と比較すると約15%の下方修正

近年の不況で、固定資産税の評価替えはどうか？

平成23年度に、約10%の下方修正をし、24年度がまた評価替えの年になります。平成21年度と比較すると15%の下方修正になります。



平成24年度 特別会計 国保会計 10億700万円

国保会計 10億700万円

国保になるのではないかと話が出ておりますが、国のほうで審議がされているのか？今後どうなるのか？

国民健康保険は、以前から和歌山県で一つの国保になるのではないかと話が出ておりますが、国のほうで審議がされているのか？今後どうなるのか？

国民健康保険は、以前から和歌山県で一つの国保になるのではないかと話が出ておりますが、国のほうで審議がされているのか？今後どうなるのか？

後期高齢者医療会計 1億6030万円

高齢化率のスピードが早いような気がしますが、それによって保険の金額も上がるのでは？

今年度の保険料について、均等割額は、622円の増額、所得割率は0.37%増、賦課限度額は5万円増額の55万円です。

介護保険会計 6億8200万円

介護保険会計 6億8200万円

介護認定者は404名いますが、要介護4と5の方々の状況は？

介護認定者は404名いますが、要介護4と5の方々の状況は？

介護認定者は404名いますが、要介護4と5の方々の状況は？

水道事業会計 3億5195万円

里浄水場の高台への移転を考えているのか？

測や水道の施設の老朽化等を勘案した中で、今の場所が適当かどうか、検討していかなければならない課題と考えています。

公共下水道事業会計 4億3130万円

公共下水道事業会計 4億3130万円

現在の接続は、どのくらいあるのか？今後増える件数は？

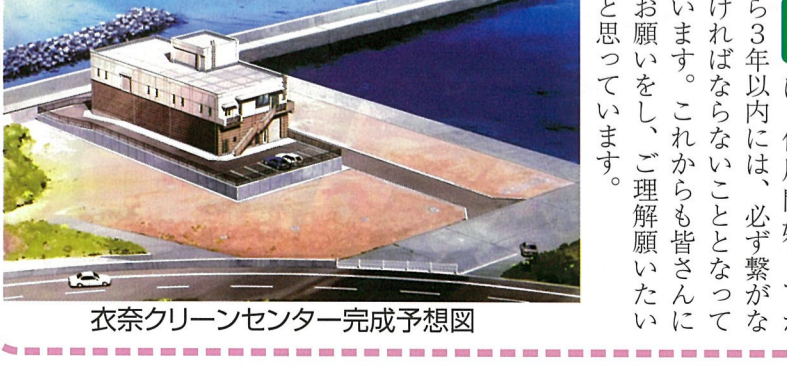
現在の接続は、どのくらいあるのか？今後増える件数は？

現在の接続は、どのくらいあるのか？今後増える件数は？

上下水道課長 戸津

井地区85%、三尾川地区74%、大引・神谷地区35.2%となっております。今後「町広報」一戸別訪問により、接続率の促進を図っていきます。

下水道法では、供用開始してから3年以内には、必ず繋がるなければならないことになっております。これからも皆さんにお願いをし、ご理解願いたいと思っております。



衣奈クリーンセンター完成予想図

一般質問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は4名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下その内容を要約してお知らせします。(文面はすべて質問者本人の原稿によるものです。)

鳥獣害防止対策の里山整備事業について

重要であると考えている



藤田 富三 議員

問

平成23年度において、鳥獣害被害が少しは少なくなったと聞いていますが、昨年度より、特に県や町が農作物被害対策への予算を大幅に増額して頂いたことが効果を上げた要因であると考えます。ただ、鳥獣の個体数が減少したと言う事ではなく、諸々の条件を考えれば増え続けると考えるのが普通であると思います。

現在、町内の中山間地にある77haもの耕作放棄地等を有効活用し、有害鳥獣の居場所をなくす事によって被害が少なくなりませんが、この事で色々議論をする必要があり、行政と議会が智慧を出し合う事で解決できると思えます。町としては、この休耕地や耕作放棄地の活用について、どのような考えか、お聞きします。



答

(町長) 議員指摘のとおり、平成23年度において、鳥獣害対策関連事業の充実と強化を図るために予算を大幅に増額して各事業に取り組んだところで、平成24年度においても引き続き積極的に取り組んでいきます。

次に、休耕地や耕作放棄地の活用については、当町はもとより全国的に国土保全、水源涵養等の農業の有する多面的機能の発揮の観点から大きな課題となっているのは皆さんもご存知のとおりです。今回議員の皆さん方も、熊本県合志市への研修の報告等がございましたが、当町においても耕作放棄地の活用は重要であると考えています。

問

東日本大震災を教訓としての防災教育について

答

(教育長) 「想定にとりわかれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者となれ」の3つの事を中心に、自分の命は自分で守るよう指導していきたい。

風力発電の低周波被害は

保健所、保健師に相談してほしい



由良 守生 議員

問

畑、門前地区において、風力発電の低周波被害がある。「耳がジンジンする、耳が痛い、頭痛、イライラ感、気分が悪い」という被害があります。ウィンド・タービン・シンδροム(風車病)として、内外で報告がされています。

風車病で苦しんでいる人は、それぞれ言葉では言い表せない苦しみにさいなまれている。(財)日本気象協会が騒音、低周波の測定を行ったが、その報告書、説明には納得ができません。

2月25日、畑地区の農業会館での測定説明会では、33名ほどの出席者の多くが、被害状況を強く訴えました。被害者も由良町民です。安全で安心できる暮らしが求められています。風車を止めて、以前のように静かな地域にしてほしい。

答

(町長) (財)日本気象協会から、低報告が出されています。町として報告の信用性を疑う根拠はない。風車を止めるといふ申し入れをする考えはありません。

健康被害については、風力発電と自覚症状の因果関係が分からない中で、健康調査を実施する予定はありません。保健師による訪問相談や保健所での健康相談等の対応を考えられます。また、保健所においても、指導をお願いしたいと考えています。



風力発電所周辺での健康調査を

実施予定はなし



川出 純 議員

問

「風力発電所周辺での健康調査を」ということで質問いたします。

町内の風力発電所周辺で不快感を感じる人が多くなっていると、私は感じております。体調が悪くなった人の感じ方は、差があるにしても、行政として対策を取るべきで、また、風力発電での健康調査をするべきであります。お隣の日高町でも風力発電の計画があると聞いていますが、由良町に隣接しています。町として、どんな態度を取るのか答弁を求めます。



答

(町長) 風力発電による健康被害の因果関係が分からないので健康調査を実施する予定はございません。

ただ、健康に不安等を感じておられる方には、保健所のほうへ健康相談等をしていただければと考えております。保健所において、現状の把握等に努めておるといような状況です。

また、日高町の風力発電の計画ですが、去る2月10日に企業から本町宛に事業計画の概要が示されたところです。

本町と日高町の境に9基予定され内6基が日高町に建設される予定になっています。今後、まず、事業者において、日高町民の皆さん方、関係者に対して計画内容等の説明の実施を予定しています。

町として、日高町の動向がこの計画に大きく影響すると考えており、注視しているところです。

予防について

従来型の予防事業の見直しを



中村 森 議員

問

第5期介護保険事業計画では、1号被保険者の標準保険料が50%もの値上がりになっています。超高齢社会を迎え、ある意味仕方のない事だとは思いますが、だからといって、このまま何も手立てを打たなかったら、町の財政はもろろの事、各家庭の負担が増すばかりで非常に厳しくなるのが目に見えています。

健康で安心して暮らせる町づくりをしようと思えば、予防しかありません。〇〇教室を開いて、〇〇事業を展開していますが、教室を開くための教室、事業をするための事業に終わっています。これでは旧態依然と同じことしかありません。

中長期的な具体策を、保育所の子どもから小・中学生あるいは一般の社会人まで含め予防に対する意識を持ってもらえけるような施策を真剣に考えて戴きたい。

答

(町長) 今までやって来た事業について、見直しをするところは見直すよう担当課長にも指示をしています。保育所であれば保護者会で、小・中学校では育友会で、高齢者は、老人クラブ等に出前的な教室を開くこともひとつの方法だと思えます。また、事業をするための事業ではなく、積極的に外へ出て行き、基本的には自分の健康は自分で守って戴かなければならないので、限られた予算の中で効果的に、予防について啓発をして行きたいと考えています。

問

教育委員会と学校との連携について

答

(教育長) 「知・徳・体・食」のバランスのとれた人間の育成を目指し、義務教育の9年間を見通した小中連携を大事にして取り組めます。



**平成23年度
一般会計補正予算
歳入・歳出39億9910万円
(2450万円増額補正)**

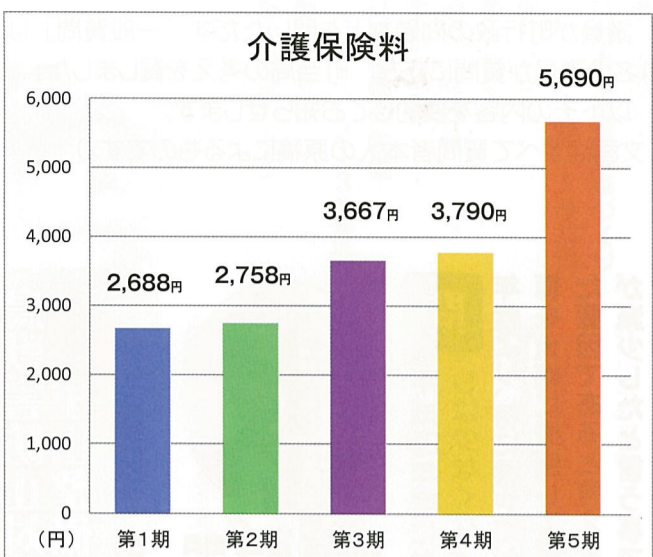
国庫普通交付税等を活用した「社会福祉関連事業」を中心とした補正です。

- ① 介護保険システム改修業務委託料
 - 介護保険システム改修業務委託料 5255万円
 - 障害福祉サービス費(障害介護給付費) 1360万円
 - (特別対策費) 160万円
- ② 人件費関係補正予算
 - 退職時特別負担金(退職者2名分)の増額 476万円
 - 共済負担金率の変更に伴う共済費の増額 299万円

条例改正について議案可決

- ・ 税条例の一部改正
- ・ 子ども医療費の支給に関する条例の一部改正
- ・ ひとり親家庭医療費給付条例の一部改正
- ・ 公営住宅条例の一部改正
- ・ 介護保険条例の一部改正
- ・ 公共下水道設置条例の一部改正
- ・ 消防団員等公務災害補償条例の一部改正

介護保険条例の一部が改正されました



由良町介護保険料(標準額)の推移

町単工事の進捗率は何%?
約45%です

問 町単工事は、年度内に終了する予定のものは、現在の進捗率は?

答 (産業建設課長) 契約済工事件数は13件、未契約工事件数は5件で、計18件の限度額設定をしています。契約済13件については、23年度内に終了できる可能性もあります。

問 介護保険料(標準額)が3790円から5690円にあがるのはどうしてか?

答 (住民福祉課長) 介護認定者数の増加とそれに伴うサービスの利用料・利用者が増加しています。特に施設入所者の増加が給付費を上げている要因になっています。

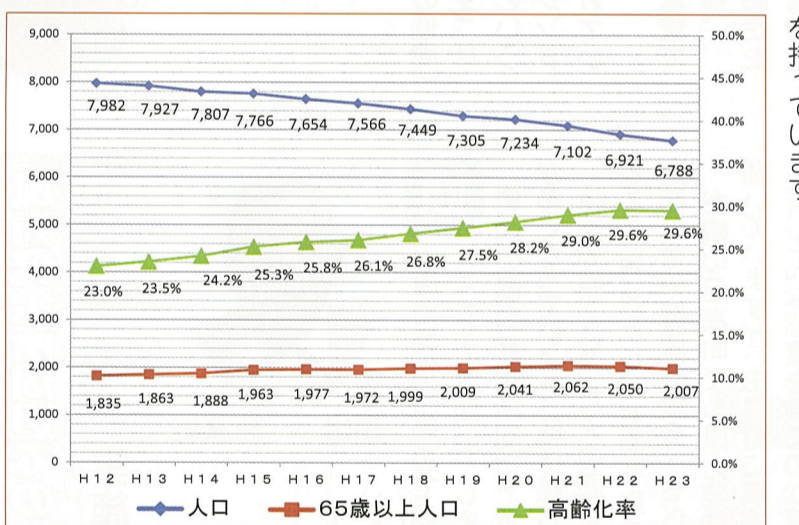
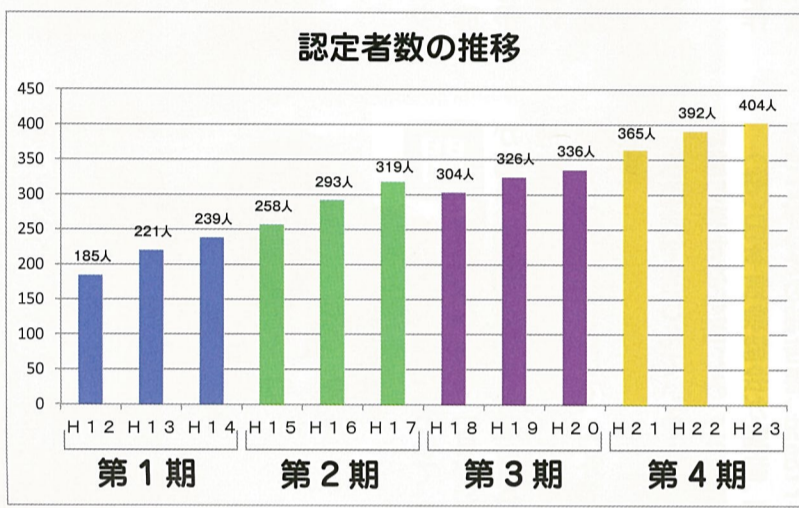
問 施設入所者の増加の状況は?

答 (住民福祉課長) 平成21年度には、日高管内で420床でした。平成22年度には520床、平成24年度には600床に増える予定です。そのために値上げをしなければなりません。

**どのような介護予防を
実施しているのか?**
今後、健康体操などを広めていく

問 介護予防について、どのようなサービスをしているのか?また、利用率は?

答 (住民福祉課長) 高齢者の運動教室を行っています。平均10人前後と参加人数が減少状況にあります。今後考えているのは、由良町のマスコットキャラクターの「ゆらの助」に振付をした「健康体操・健康ソング」を作りましたので、イベントなどへ向けて、皆さんに広め病気になるない予防を全面的に推進していきます。



人口と高齢者人口の推移(単位:人)

口腔ケア教室



「口の中(口腔)からいきいき」と

その他の議案について議案可決

- ・ 美浜町及び由良町指導主事の共同設置の廃止について
- ・ 公共下水道由良クリーンセンターの建設工事委託に関する基本協定変更の締結について
- ・ 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合規約の一部変更について

意見書の提出

広域的な危機管理体制を支える地方整備局の存続を求める意見書の提出について(内閣総理大臣ほか関係機関に提出しました。)

人事

◎任期満了に伴う由良町固定資産評価審査委員会委員の選任について

新たに
上道 一郎氏
(衣奈92番地の3)
を選任に同意しました。



編集後記

皆さんお元気ですか。寒かった冬も終わり温かく過ごしやすい季節になってきました。少し体を動かしてみませんか? ゆらの助の健康体操なんかも良いですよ。日ごろから健康には気をつけて元気でいて下さいね。

春は別れと出会いの季節。職場、学校、サロンと皆さんにはどんな良い出会いが待っているのでしょうか、楽しみです。

我々議員も議会広報を通じて皆さんと良い出会いが出来れば嬉しいです。

皆さんの疑問やご意見などをお聞かせ頂ければ幸いです。お待ちしております。

(実)

議会広報編集委員会

委員長 神田 勉
副委員長 吉田ひとみ
委員 山名 守生
中村 森
馬場 博文
玉置 一郎

つれもていこら!

第23回元気づけふるさとフェスティバル

5月27日(日)開催予定(小雨決行)

今年も恒例の元気ゆるらふるさとフェスティバルを開催します。

盛り沢山のイベントを用意していますので、お誘い合わせて由良町の観光名所、白崎海洋公園へ、**皆さんつれもていこら!**

詳しい問い合わせは「産業建設課」 TEL 65-12003まで